

チロリ通信！VOL.16 (2019.4)

発行元：NPOしずおかセラピードッグサポートクラブ
〒410-0036 沼津市平町24-4-902
電話&FAX 055-962-3190

<http://npo-stds.com/>



1. 静岡県動物保護協会長賞「動物保護功労」の表彰状を授与！

我がNPOしずおかセラピードッグサポートクラブ、2004年12月発足以来の活動が認められ表彰されました。メンバー一同、益々の励みになります。これからも、命に誠実に、動物福祉や人と動物の幸せな共生を作っていきます。ありがとうございました。(会長 笠井清美)



2. 「鑑札」「済票」「迷子札」をつけましょう！

私達クラブを含めた動物愛護ボランティア団体では、迷い犬として保健所へ收容された犬達を引き出し、次の犬生を送れるよう里親を探す活動をしているのはご存知かと思えます。この様な活動に加え、最近は飼い主探しにも注力しています。保健所の收容情報を元に保護地域を基点にチラシの掲示、お宅訪問等の検索をしています。

この様な活動もあってか、静岡県東部における迷い犬の飼い主返還は7割程度あり、あと3割がボラ団体などへ譲渡されているとの保健所職員様からのお話です。

ただ、命をつなぐこの活動にも限界があります。私達を含めた県東部のボラ団体の多くは收容施設を持っていません。譲渡犬の里親を探している間は、仕事もあり皆様と同じ様に生活のある一般家庭宅にて預かり、飼育しているからです。その様な事もあり前記の活動に繋がります。

そこで飼主さんへお願いです。「犬鑑札」「狂犬病予防注射済票」を愛犬につけて下さい。万が一飼主さんの目の前から居なくなっても、鑑札があれば身元が判ります。済票があれば狂犬病感染が無い事が判ります。これが何を意味するのか。保健所で捕獲されても殺処分の対象にならずに返還出来るという事です。「迷子札」などで首輪へ身元確認情報を載せるのも手です。その場合は注意があり、必ず表から判る事。済票の無い犬の場合、首輪の内側に名前を記載しても、保健所の方がそれを外して確認する事は安全上、出来ません。狂犬病感染の有無が判断出来ないのが理由です。

様々な理由でこれらの着用を拒む方もいますが、ペットは飾りやファッションではありません。大切な家族の一員です。家族を思いやり、万が一に備え「犬鑑札」「狂犬病予防注射済票」「迷子札」を愛犬につけて下さい。人は相手を想う時、愛や力や勇気が湧くと信じています。皆で実践しましょう。(笠井憲司)

3. 捨て犬・命のレスキュー記録！幸せになったワンコたち

①ゆきちゃん(預かり名: あざみちゃん)H30.10.13 譲渡

2018年8月に伊豆市で保護されたあざみちゃん、期限を過ぎても飼い主さんが現れず犬部さんが保健所から引き出してくれました。その頃首輪無しで猟犬風のワンコも東部保健所に入り、期限切れのそのワンコの命を助ける為に、犬部さんがそのワンコを、トレードで私があざみちゃんを一時預かりすることになりました。推定、5歳前後のとても人懐っこい芝犬だった為、一度も成犬譲渡会に参加せず多くの里親希望者様が現れました。その中で家族構成やお住まいの環境を考えさせて頂きあざみちゃんに、一番適している伊豆の国市の長嶋様に譲渡されました。これからは、優しい長嶋家ご家族様のもとで愛情をいっぱい貰ってお幸せに。

(志田はる美)



ゆきちゃん

②桃ちゃん(預かり名: 楓ちゃん)H31.1.5 譲渡

四国犬風の楓ちゃんは、御殿場のゴルフ場に迷い込んでいて保護されたワンコでした。静岡県東部地区の保護犬では、あまりお目にかかれない風貌でしたので一時預かりをするにあたり不安もあり、我がクラブで引き出す前に保健所に何度か面接にも行きました。推定2歳の若い楓ちゃん散歩は引きが強く、跳ねて、毎日、朝4時から狼の遠吠えのように吠えたので早朝から一緒に遊んだり、暗い中お散歩に行ったりもしましたね(笑) 沼津市役所譲渡会で、伊豆長岡の矢岸様からご希望を頂きトライアル後正式譲渡となりました。楓ちゃん幸せを掴みました! 本当に良かったね。(志田はる美)



チャー坊



③チャー坊H31.4.17 譲渡

2018年3月富士保健所からレスキュー、里親探ししていたチャー坊は1年以上預かりをしてくださったTさんの家族になることになりました。人間なんてみたこともない、というほどのビビりなチャー坊。固まって動かず、雄雌の判別さえできなかった保健所時代。2回の里親希望、トライアルもありましたが、ご縁には至らず。チャー坊のこれからを真剣に考えました。チャー坊にとって、何が幸せか?預かりさんが全てを引き取ってしまっただけではこの先、レスキュー活動はできません。けれど、犬の性格を見て結果そうすることが幸せである場合もあります。チャー坊良かったね。(笠井清美)

④松子ちゃん

H29.12に沼津保健所からレスキューした松子ちゃん、腎数値がかなり高くなり、点滴も毎日やるようになってきたため、里親募集を断念することにしました。クラブで最期までお世話させていただきます。松子ちゃんをを気にかけてくださった皆様ありがとうございました。松子ちゃんの医療費の募金を募ってます。引き続きご支援宜しくお願いします。(笠井清美)



この犬の飼い主さん!
知っている方、大至急連絡を!!



保健所管理番号1812TD001

12月8日 沼津市西沢田 のぞみの園北側路上で保護。現在東部保健所にいます。***オスの雑種、青色・茶色の2本の首輪、鎖のリード付き**心当たりのある方、または家族として迎えてくださる方は、**大至急**下記に連絡をお願いします。



十二月十七日(月)を過ぎると殺処分になってしまいます!

⑤保健所収容犬

保健所にまた迷い犬が保護され、10日経っても未だに飼い主が現れず、最悪殺処分になってしまう場合がある為、急いで周辺の住宅で聞いて回ったり、店舗にポスターを貼らせてもらったりしました。その日の午後、飼い主から保健所に連絡があり、犬は無事返還となりました。犬の飼い主探しに協力してくれた方々の思い遣りに感謝すると共に万が一の時に無事戻って来れるよう犬には鑑札、注射済票を着ける事をしっかり守ってほしいと思いました。

(長谷川厚子)

ボランティア手作りチラシ
飼い主の元へ帰ることが出来ました!

⑥保護犬ふれあい会

富士市錦町にありますドッグカフェポワポワさんにて、不定期ながら開催している「保護犬ふれあい会」私達クラブで里親様を探しているワンコを連れて、カフェタイムを楽しみながらふれあう企画です。

保護されてからの様子や、日本の動物愛護の現状、老犬介護やペットロスなど、様々な会話も生まれます。人見知りなチャー坊君に、ゆっくり近づきおやつをあげてくれるお客様。ありがとうございます！

いろいろな環境、人にふれあうことで順化や刺激を与えてもらえる犬達。場所を提供して下さるドッグカフェポワポワ様。いつもありがとうございます。

保護犬
ふれあいおしゃべり会

8月23日木曜日
13時～15時
ドッグカフェポワポワ店内



保健所よりレスキューし、里親募集のワンコを囲んでのんびりおしゃべりしませんか？ 保護犬のこと、ワンコのこと、お悩みやペット介護・ペットロスなど、たくさんのお話、わがちなおしゃべり♡

4POはまかせセラピードッグサポートクラブ主催

平成30年度活動報告

1. 毎年恒例の沼津仲見世商店街七夕祭りのメガ短冊作りをしました (6月定例会)

今年もクラブメンバーの動物愛護の願いを短冊に飾り、商店街や地域の人たちとの交流も続けています



2. だがしや楽校@三嶋大社 (8/26)



毎年恒例となった「だがしや楽校」が、三嶋大社でおこなわれました。今年のセラピードッグでのテーマは、「迷子札作り」です。木のプレートに、犬の名前もしくは自分の名前を書き、自分の好きな絵でデコレーションしてもらいました。完成した迷子札には、首から吊るすタイプと鞆に付けるタイプの革紐を用意し、選んで頂き持ち帰ってもらいました。子供達が夢中になって色々なデザインで作っている姿が印象的でした。(大江 浩子)

3. 動物愛護フェスティバル@沼津中央公園 沼津市立図書館 (9/23)

「ぬまづから広げよう 人と動物 命の輝き」とスローガンを掲げて行われたフェスティバル。天候にも恵まれ多くの来訪者がありました。図書館では、当クラブが「動物愛護功労賞」を受賞し、表彰されました。

4. 第9回ぬまづ福祉祭(10/8)

毎年恒例となっている参加も今年で9回目となり、毎回セラピードッグの活動を真近で知って頂ける貴重な機会となっています。ステージで行われるセラピードッグによるパフォーマンスを楽しみに足を運んで下さる方も多く、加えて今年はブース内に「迷子札作り」コーナーを設け、こちらもたくさんの方に参加して頂きました。イベント終了時間ギリギリまで多くの方から貴重な御意見も戴き、活動に手応えを感じた一日となりました。(清水まゆみ)



5. ボランティア意見交換会出席 (11/9) 東部総合庁舎別館

笠井会長が発足から15年、楽しむことを大切に活動報告をし、意見交換をしました。
(福田、川口、長谷川厚、加藤佳、出席)

6. 第5回ぬまづわんわん大運動会開催 (12/8)

人間と愛犬と一緒に楽しみ、健康増進になり、動物愛護にもつながるイベント。今年は初めて土曜日開催でした。今までの日曜日開催の時と比べると、集客数は少なかったですが、天候にも恵まれ楽しく無事に終わりました。年々、コスプレはパワーアップし、しつけ教室、健康フード教室も飼い主さまは真剣です。(加藤佳)



ドッグマラソン

7. 大木トオルクリスマスチャリティディナーショー (12/25)

12月25日、クリスマスの日、東京のロイヤルパークホテルで、大木トオル先生の、「東日本被災犬保護チャリティーイベント捨て犬捨て猫の命を救う」と、銘打ち、イベントが行われました。当日は、かわいい、セラピードッグ達が、お



出迎えしてくれ、華やかな、雰囲気の中、大木先生のブルースの熱唱、パワフルな、動きに、感動。そして、改めて、先生の、熱い思いを感じ、私たちも、頑張らないと、いけないと、感じた、1日でした。(竹松美津子)



8. 新たな飼い主募集中! (2019.5 現在)

県東部保健所より引出し、メス(仮称レディ)、推定3歳、体重11kg、フィラリア陰性、今後避妊手術予定です。
関心のある方は、クラブまでご連絡下さい!



★セラピードッグ育成募金へのご協力ありがとうございます! (募金箱設置の会社、お店など)

(株)ジャスコム/阿蘭陀館/リフテック/ペド・ハンヌ/沼津観光協会/わんのはな/パイン動物病院/共生会
NPO SIDAM/ドッグサロン・ヒビ/トニスホ/ルル/ドッグカフェ ホワホワ/スナック ジョンプル/しゃんびによん /あっぶりけ
クリーニングのサトウ/極メンチ/あにぼんや/オレンジポット/ジェメラレ/アイビー/あさくま 他